



後援会だより

第19号

継続的に学校(生徒)を応援しよう！ 後援会会長 宮下篤也

いつも後援会活動にご理解とご協力をいただき有り難うございます。

元旦、大規模な能登半島地震が発生し、翌日、羽田空港で大事故が起こる中で、波乱万丈の年明けとなりました。

昨年は卒業式と合格者説明会、入学式で入会受付を行いました。有り難いことに一年を通して前年以上の入会がありました。

後援会の主な目的は、学校(生徒)を応援することです。授業やクラブ活動に必要な備品を提供し、教育活動を行いやすい環境を整えることです。

また毎年学校の希望に基づいて後援会援助物品を贈呈しています。さらに優秀な成績を残しているクラブの団体や個人に遠征援助金を贈っています。生徒たちの喜ぶ笑顔が後援会活動の源泉です。2024年度は久しぶりの後援会親睦行事活動を再開する方向で議論しています。

このように後援会は学校教育になくてはならない団体です。刀根山高校がますます活気に溢れて、生徒たちが心身共にたくましく成長し、希望の進路に敢然と進むことが出来るようにご協力と応援をこれからも宜しくお願いします。

★激励金の贈呈



後援会は生徒の活動を応援しています



7月囲碁・将棋(個人) 10,000円 7月美術部(個人) 10,000円 7月女子ソフトボール部 30,000円



10月水泳部(個人) 10,000円



12月囲碁・将棋(団体) 30,000円



12月ダンス部 30,000円

★後援会援助物品 合計462,290円

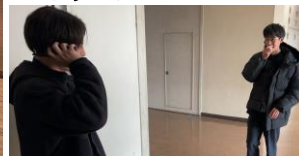


ミニミニホーン	2台 (男女バスケ部)	79,860円
アウトドアタイマー	(体育科)	229,790円
デジタイマー	(体育科)	79,640円
特定小電力トランシーバー	5台 (特活部)	73,000円

アウトドアタイマー



トランシーバー



★学校・PTA・同窓会と初めての交流会・懇親会

2020年からのコロナウィルスにより、刀根山高校でも、様々な活動が困難になり、人と人との繋がりが薄れつつありました。令和5年5月によりやく5類感染症となったことを受け、後援会では今年度、PTAとの交流会、学校・PTA・同窓会との合同懇親会を開催しました。

近年、パンデミックや様々な災害の連続で、今年では能登半島地震など、対応や変化に追われる常で、時代や働き方、価値観などの社会情勢も変化しつつあります。五年後、十年後、またその先の刀根山高校の子供たちの為にも、これからも学校・PTA・後援会・同窓会が一丸となって、子供たちのさらなる発展を願い、柔軟で持続可能な活動と援助を行っていききたいと思ひます。

後援会では今後も引き続き、様々な活動を企画していきますので、皆様のご参加をお待ちしております。ぜひ一緒に子供たちや学校を応援していきましょう!!



5月 総会後の交流会



11月 3団体の合同懇親会

★「刀根さと倶楽部」活動報告

12月8日の裏山一斉清掃では、生徒の環境整備委員会の活動にPTAの生活委員会とともに協力しました。

特に焚火の管理と焼き芋はベテランのメンバーが担当しました。

※「刀根さと倶楽部」は主に刀根山高校の元PTA及び元職員による有志グループで、裏山や校舎周辺の植栽の維持管理をPTA生活委員会と協力して取り組み、緑豊かな刀根山高校を支援しています。



後援会会員数

刀根山高校後援会とは

会	在校生及び卒業生の保護者有志
員	職員及び旧職員の有志
	卒業生有志

入会時	3千円(年会費1,000円×3年分)
2年時	2千円(年会費1,000円×2年分)
3年時	1千円(年会費1,000円×1年分)
更新時	3千円(年会費1,000円×3年分)

※在校生は入会学年により会費が変わります。
※更新時は卒業生会員の3年後の更新のことです。

後援会へのお誘い

後援会は刀根山高校の生徒の活動や環境を支援する任意団体です。3年毎に会費・会員更新。活動は色々な形で楽しみながら緩やかに参加して頂けます。未来の刀根山高校にほんの少しか参加して頂けませんか。本校の在校生及び卒業生の保護者、現・旧教職員、卒業生が対象者です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

	2024,1,11現在
在校生保護者	548
内訳 1年	205
2年	179
3年	164
卒業生	29
卒業生保護者および教職員	133
合 計	710名



刀根山高校後援会のfacebook
交流の場ができました「いいね」
して是非ご参加下さいね



後援会は、同窓会『もくせい会』と協力しています
<http://www.toneyama.com/>